

妻高等学校における三つの方針（スクール・ポリシー）

期間：令和7年4月～令和8年3月

【スクール・ミッション】

- 西都市唯一の県立高校として、普通科の学び・ビジネスの学び・福祉の学び、それぞれの特徴と強みを生かし、多様な進路に応じた学びを充実させ、生徒一人一人の自己実現の達成を目指す学校
- 生徒の主体性を学びの出発点とし、生徒一人一人に寄り添い、鍛え、伸ばし、社会を切り拓く力と豊かな人間性を備えた人材の育成を目指す学校
- 地域と深く連携し、地域の特性を生かした開かれた教育活動を展開し、地域を担い、地域を創造するリーダーの育成を目指す学校

【スクール・ポリシー】

グラデュエーション・ポリシー ～このような生徒を育てます～	(1) 自分を律する心や探究心をもち、自らの目標に向かい主体的に行動することができる。 (2) 地域の課題を自分の課題として捉え、多面的な視野を持ち、仲間と協働し未来を切り拓いていくことができる。 (3) 多様化する社会に対し、柔軟な思考や他者を思いやる気持ちをもって臨むことができ、「未見の我」を発見するためゆまぬ努力をすることができる。
カリキュラム・ポリシー ～このような学びを展開します～	(1) 多様な学力や進路希望に対応できるように教育課程を編成し、生徒一人一人の個性を伸ばす。 (2) 地域や専門教育機関等と連携したキャリア教育を実践し、課題解決力や社会性の向上を図る。 (3) 普通科（文理科学コースを含む）及び情報ビジネスフロンティア科では、2年次より進路希望に応じた類型を選択する。 (4) I C T機器等を活用し、生徒が主体的に学ぶ教育活動を推進する。 (5) 学校行事や課外活動などを通して、豊かな心を育成し、いのちを大切にする教育を推進する。
アドミッション・ポリシー ～このような生徒を受け入れます～	本校では、「未見の我を発見せよ」をモットーに、生徒一人一人に寄り添い、鍛え、伸ばし、自ら主体的に生きる力を身に付けさせる教育を推進し、生徒の自己実現と人間的成长を支援する。 (1) 主体性をもち、自ら学ぶ姿勢と社会を切り拓こうとする志を有する生徒 (2) 思いやりと慈しみの心をもち、共に学び考え方を図ろうとする生徒 (3) 新たなものを創出しようという意識をもち、未来に向けて行動するとのできる生徒